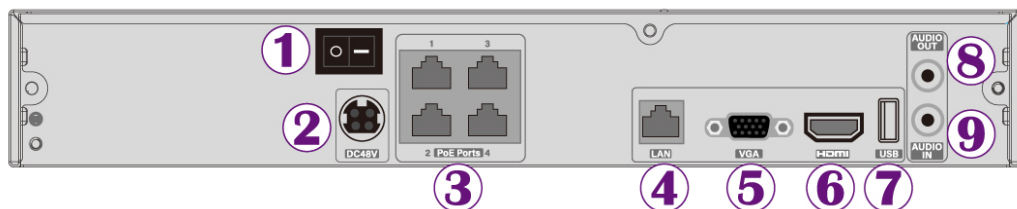
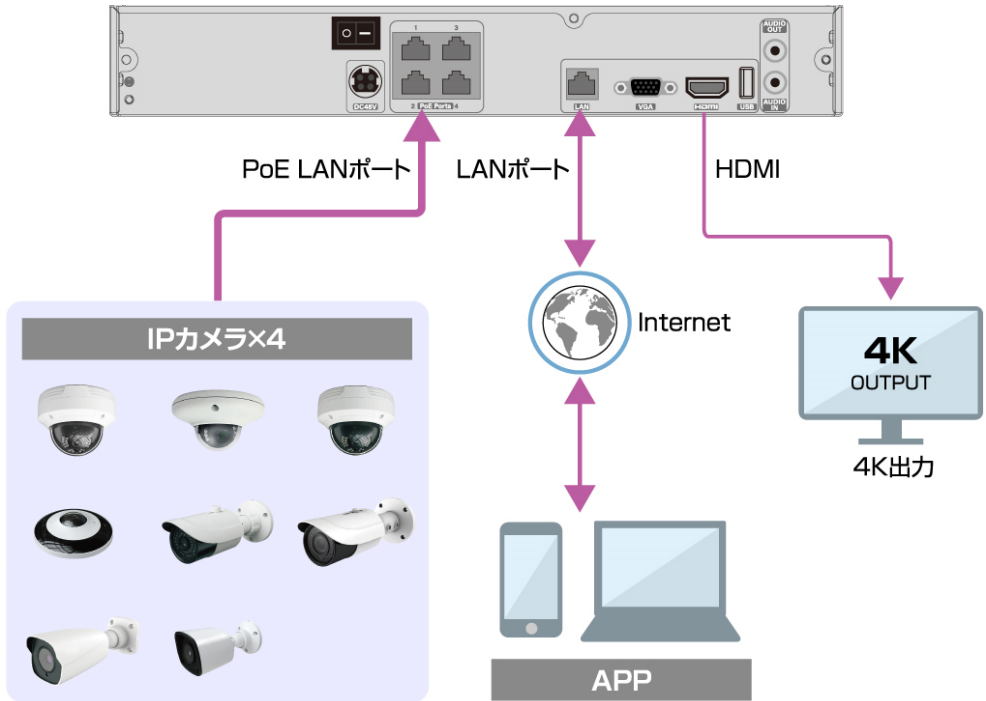


■ NVR の各部名称



① 電源スイッチ	電源 ON/OFF
② DC48V	DC48V 電源入力端子
③ PoE	PoE LAN 入力ポート。4 ポート (4CH)
④ LAN	ネットワークポート
⑤ VGA	VGA 出力ポート。モニター接続用
⑥ HDMI	HDMI 出力ポート。高精細ディスプレイデバイスへの接続用
⑦ USB	USB マウスや USB ストレージデバイスなど外部 USB 接続用
⑧ AUDIO OUT	1CH 音声出力、サウンドボックス接続
⑨ AUDIO IN	1CH 音声入力

■ NVR の配線



■ NVR の配線方法の種類

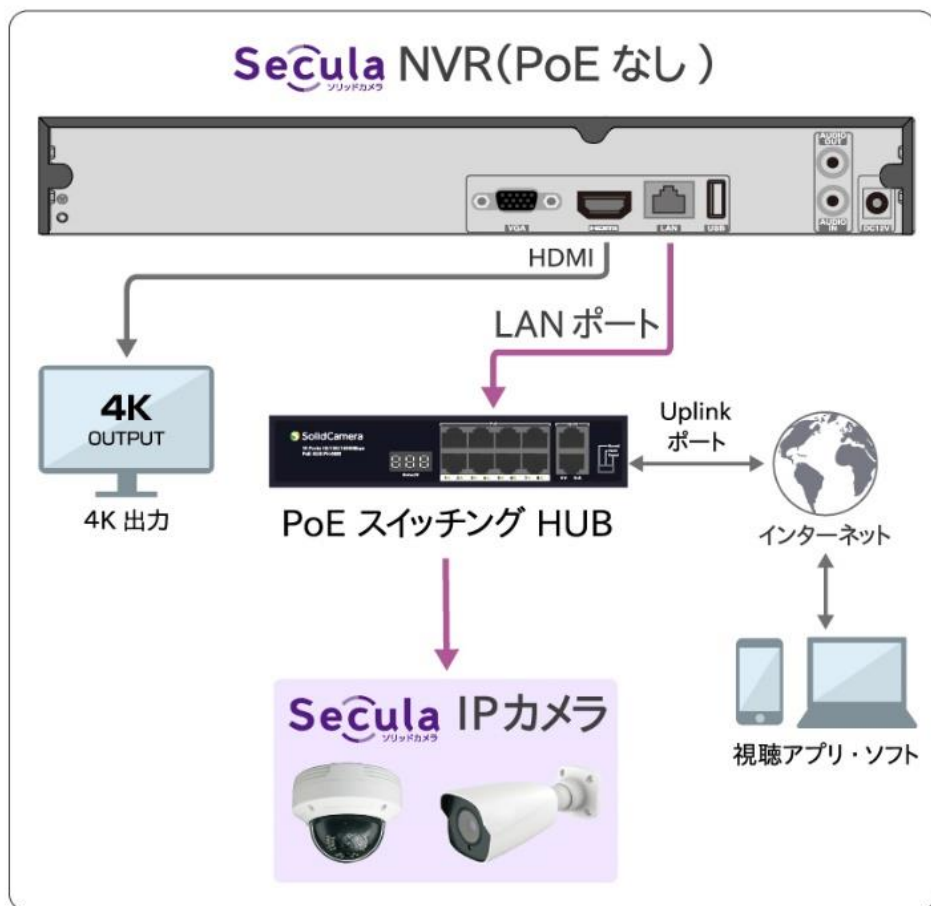
配線方法については以下をご覧ください。配線手順の詳細については、右の QR コードおよび以下の URL より「Secula 配線資料」をご覧ください。

【Secula 配線資料】

<https://www.solidcamera.net/download/file/secula/manual/secula-wiringdoc.pdf>

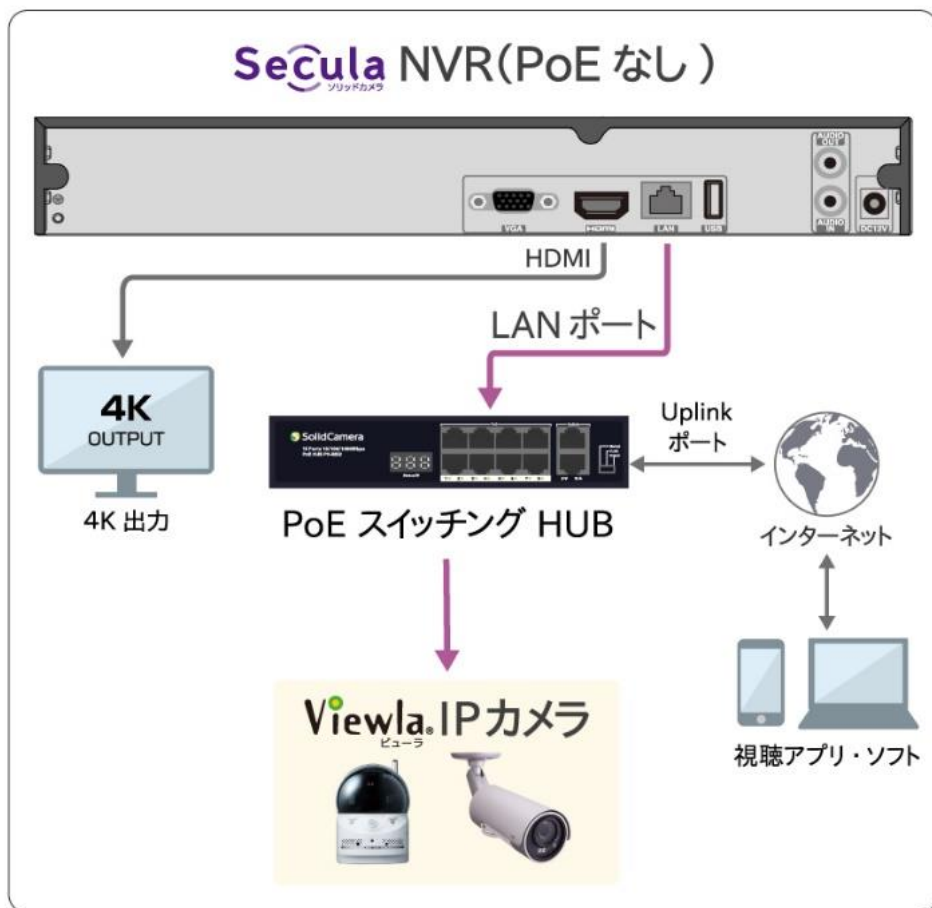


NVR に HUB 経由で Secula IP カメラを接続



- ① Secula シリーズの IP カメラを NVR に接続した PoE スイッチング HUB の LAN ポートにつなぎます。
- ② NVR を接続したモニター上に表示されているオートサーチからカメラを選び、カメラの IP アドレスを NVR に合わせて固定します。
- ③ NVR を接続したモニター上に表示されているオートサーチからカメラを選び、追加します。
- ④ 詳しい手順は「**Secula 配線資料**」をご覧ください。

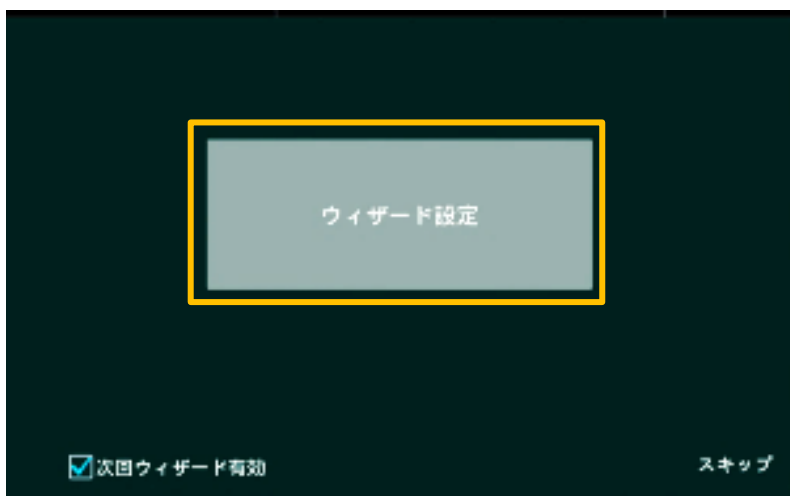
NVR に HUB 経由で Viewla IP カメラを接続



- ① Viewla シリーズの IP カメラを NVR に接続する前に、IP カメラの WEB 設定を開き、NVR に合わせた IP アドレスに固定します。
- ② IP アドレス固定後、NVR に接続した PoE スイッチング HUB の LAN ポートにつなぎます。
- ③ NVR を接続したモニター上に表示されているオートサーチからカメラを選び、追加します。
- ④ 詳しい手順は「**Secula 配線資料**」をご覧ください。

■ NVR の設定

- ① [ウィザード設定] をクリックします。



- ② 〈ユーザー名〉と〈パスワード〉を入力し、右下の[次]をクリックします。
【初期値】ユーザー名：admin / パスワード：123456
- ③ 右下の[次]をクリックします。



- ④ NVR に接続されている Secula シリーズの IP カメラがすべて同じ IP アドレスで表示されますが、IP アドレスを上位ネットワークに合わせて固定する必要があります。

IP アドレスの右の  をクリックし、IP アドレスを編集します。

ウィザード

ネットワーク設定 > カメラ追加 > HDD設定 > 録画設定 > GRP-D

No.	↑	アドレス	編集	ポート	プロトコル	行	バージョン	追加
1		192.168.2.102		8999	ONVIF	ONVIF		+
2		192.168.2.106		9008	IP Camera	D041RA	4.1.3.0	+
3		192.168.2.110		9008	IP Camera	T036QE	4.2.1.0	+

残り回線容量: 149 / 160 Mb

再読み込み 全追加 全削除

No.	IPカメラ名	↓	アドレス	プロトコル	状態	編集	削除
1	[POE1]02TB01		10.151.151.101	IPC	オンライン...		
2	[POE5]02DB01		10.151.151.105	IPC	オンライン...		
3	[POE7]06FA01		10.151.151.107	IP Camera	オンライン...		

前 次 中止

- ⑤ 編集した IP アドレスに表示が変更されていることを確認したら、右端の [+] をクリックし、画面下部のリストに追加します。

ウィザード

ネットワーク設定 > カメラ追加 > HDD設定 > 録画設定 > GRP-D

No.	↑	アドレス	編集	ポート	プロトコル	行	バージョン	追加
1		192.168.2.102		8999	ONVIF	ONVIF		+
2		192.168.2.106		9008	IP Camera	D041RA	4.1.3.0	+
3		192.168.2.110		9008	IP Camera	T036QE	4.2.1.0	+

残り回線容量: 149 / 160 Mb

再読み込み 全追加 全削除

No.	IPカメラ名	↓	アドレス	プロトコル	状態	編集	削除
1	[POE1]02TB01		10.151.151.101	IPC	オンライン...		
2	[POE5]02DB01		10.151.151.105	IPC	オンライン...		
3	[POE7]06FA01		10.151.151.107	IP Camera	オンライン...		

前 次 中止

⑥ 右下の [次] をクリックします。

ウィザード

ネットワーク設定 > カメラ追加 > HDD設定 > 録画設定 > QRコード

No.	↑	アドレス	種類	ポート	プロトコル	モデル	バージョン	追加

残り回線容量: 131 / 160 Mb

再読み込み
全追加
全削除

No.	IPカメラ名	↓	アドレス	プロトコル	状態	編集	削除
1	[POE1]02TB01		10.151.151.101	IP Camera	オンライン...		
2	[POE5]02DB01		10.151.151.105	IP Camera	オンライン...		
3	[POE7]06FA01		10.151.151.107	IP Camera	オンライン...		
4	[POE2]04TD01		10.151.151.102	IP Camera	オンライン...		
5	[POE3]08DB01		10.151.151.106	IP Camera	オンライン...		

前
次
中止

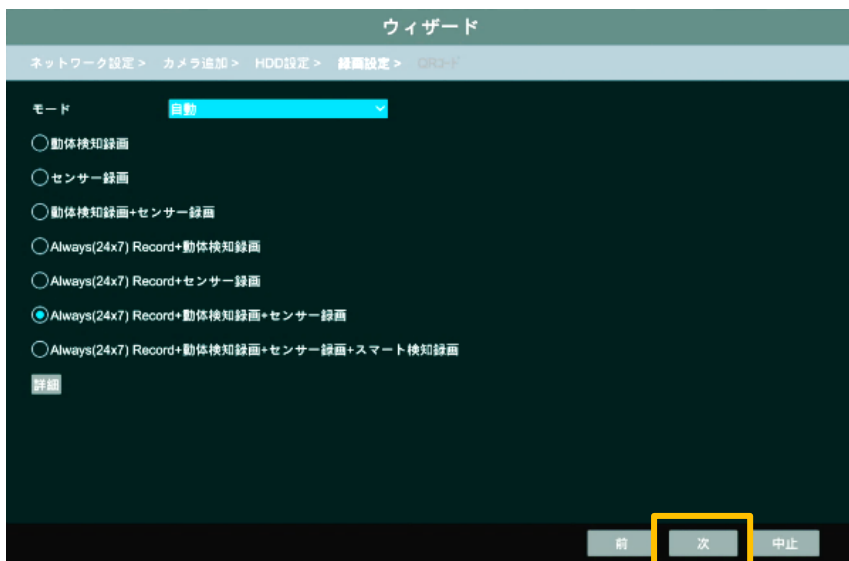
⑦ NVRに取り付けられた HDD が自動で表示されます。

右下の [次] をクリックします。

※お客様ご自身で HDD を取り付けられた場合は、必ずここで「初期化」を行なってください。

HDD	タイプ	容量[GB]	シリアルNo.	状態	操作
HDD1	オーディナリ...	931	Z9C8F22Y	RW	初期化
HDD2	オーディナリ...	931	WD-WCCAJ6ESPCCX	RW	初期化

- ⑧ 録画設定の画面が表示されます。
〈モード〉を選択し、右下の〔次〕をクリックします。

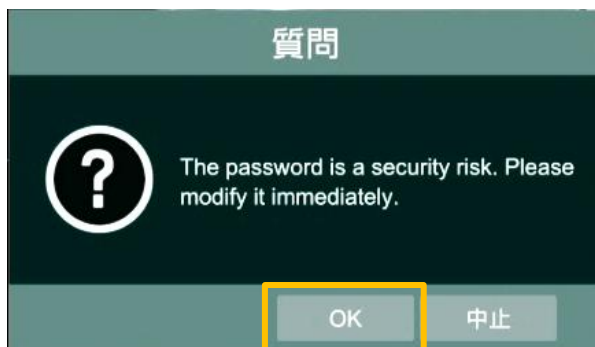


- ⑨ QRコードが表示されます。
リモート再生を使用する場合は必ず〈NAT〉にチェックを入れてください。
右下の〔OK〕をクリックします。

※Super Live Plus アプリで QRコードを読み取ると、簡単に NVR を登録できます。



- ⑩ パスワード変更を求める画面が表示されます。
[OK] をクリックします。
※ [中止] をクリックするとスキップできます。



- ⑪ 〈現在のパスワード〉を入力します。
※初期値の場合は「123456」です。
〈新パスワード〉と〈パスワード確認〉に変更したいパスワードを入力します。

※「自動定期再起動」の設定をご確認ください※

初期設定では「自動定期再起動」の機能が有効になっています。

初期値では **10 日間に 1 回、23：59** に NVR が再起動します。

再起動中は約 3～4 分間録画が停止いたします。

設定の変更が必要な場合は [システム] > [メンテナンス] > [自動メンテナンス]
より値を変更してください。

ログ 初期設定 更新 バックアップと復元 自動メンテナンス

自動メンテナンス

☒ 有効

日付間隔 10 日

時間 23:59

適用

「自動定期再起動」は NVR が正常に長く動作するための大切な機能です。
再起動によって、一時的な不具合の解消や動作の安定につながります。
可能な限り「有効」でご使用いただくことを推奨いたします。

■ メニューについて



カメラ

カメラの追加や編集をする際に使用します。

録画

録画の画質設定やスケジュールを設定する際に使用します。

検知/アラーム

動体検知等の設定をする際に使用します。

HDD

HDD の管理を行う際に使用します。

ネットワーク

ネットワークを設定する際に使用します。

ユーザー権限

ユーザーの追加や編集、パスワードの編集を行う際に使用します。

システム

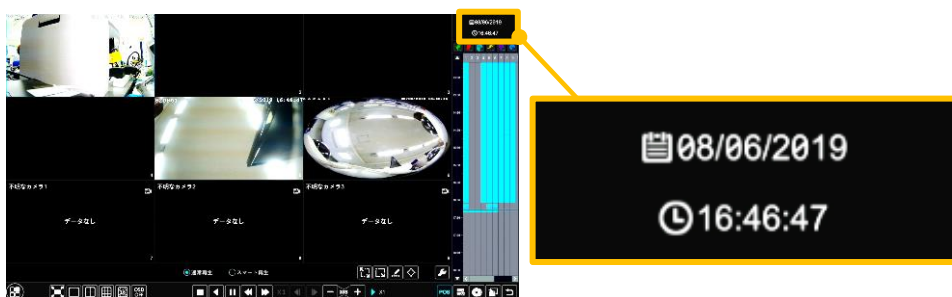
システム設定を行う際に使用します。

■ 録画再生の手順

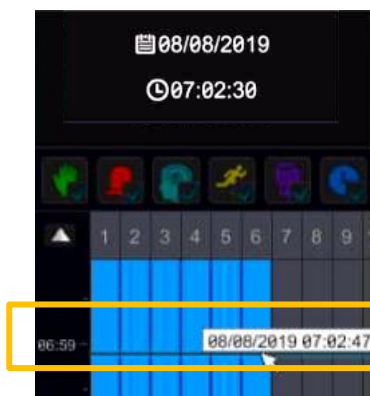
- ① 画面右下の  (再生ボタン)をクリックします。



- ② 画面右側に録画データのバーが表示されます。
右上の日付や時刻をクリックすると時刻指定ができます。



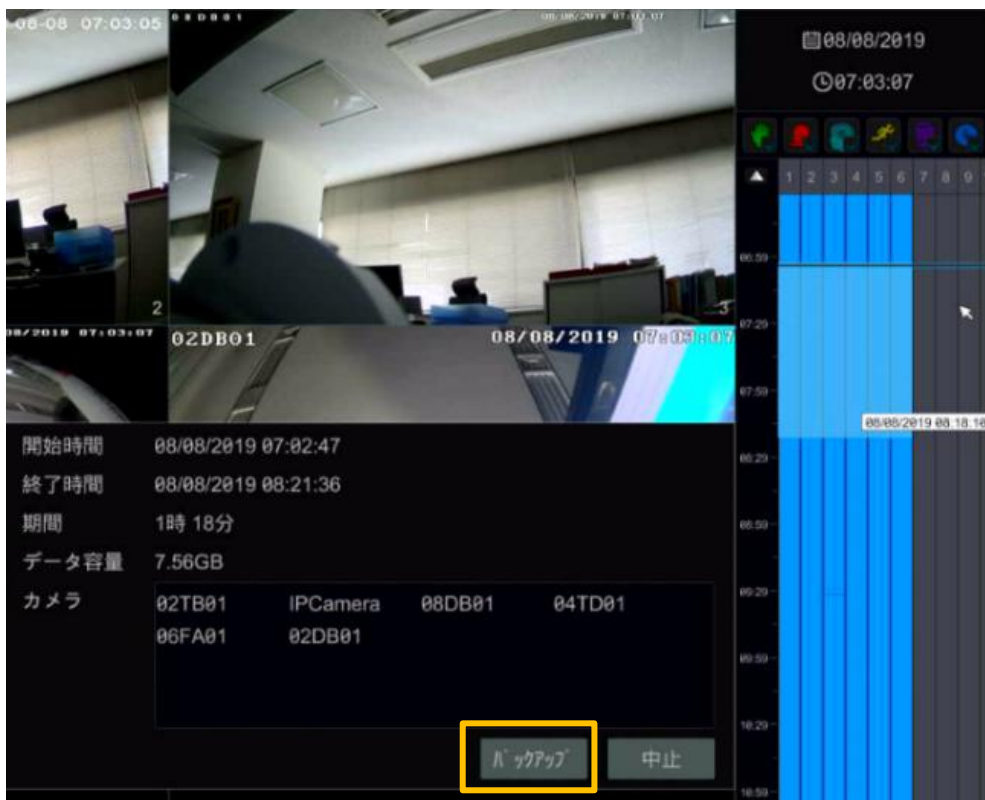
- ③ 録画データのバーの上でクリックすると、ラインと時刻が表示され、その時点からの録画映像が再生されます。



■ バックアップの手順（録画再生のつづき）

※予め、バックアップ先のデバイスを NVR の USB ポートに接続する必要があります。

- ① バックアップしたいカメラと時刻をドラッグで選択します。（カーソルを合わせると時刻が表示されます。）
- ② 水色の選択範囲の上で右クリックすると、選択範囲の情報が表示されます。
- ③ 開始時刻・終了時刻・カメラを確認し [バックアップ] をクリックします。



- ④ NVR に接続されたデバイスが表示されます。バックアップ先のデバイスを選択します。
フォルダーを作成したい場合は「新フォルダー」をクリックし、任意のフォルダー名を入力します。



- ⑤ フォルダーを作成した場合はフォルダー名をダブルクリックして開きます。
画面左下のフォーマットを選択します。

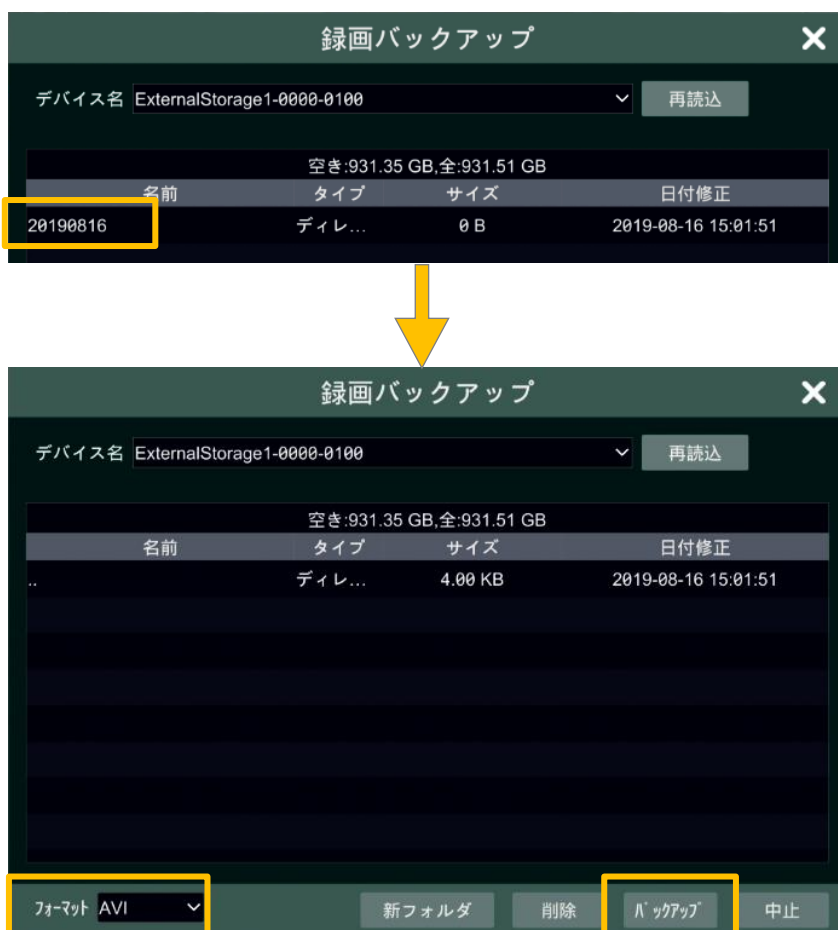
● AVI

AVI 形式のファイルでバックアップされます。（※バックアップされた AVI ファイルは Windows Media Player では再生できません。）

● 個人用

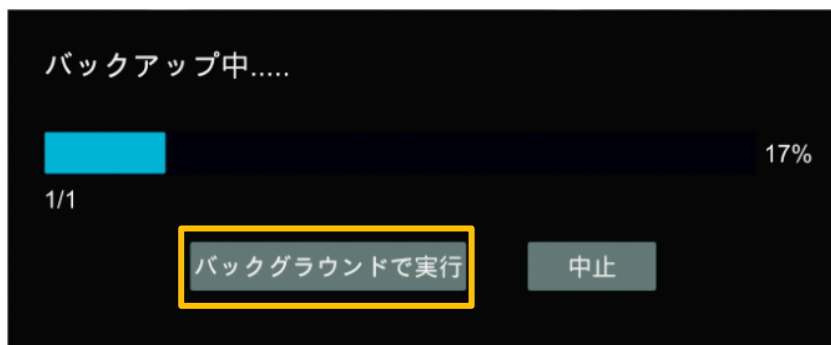
プライバシーモードです。バックアップされたファイルは、バックアップ時にフォルダーへ同時に保存される専用ソフトでしか視聴できません。

- ⑥ フォーマットを選択したら [バックアップ] をクリックします。

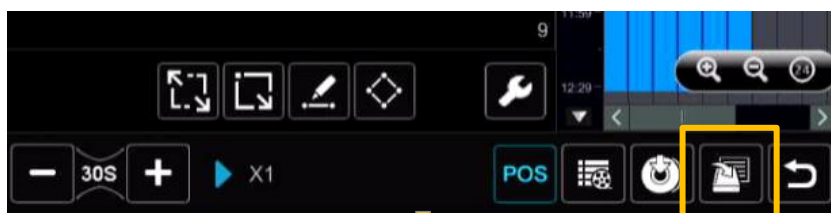


- ⑦ バックアップが開始されます。

「バックグラウンドで実行」をクリックすると、元の録画再生画面に戻ります。



- ⑧ 録画再生画面に戻った場合は、画面右下の  (バックアップ状態) をクリックすると、バックアップの状況を確認できます。



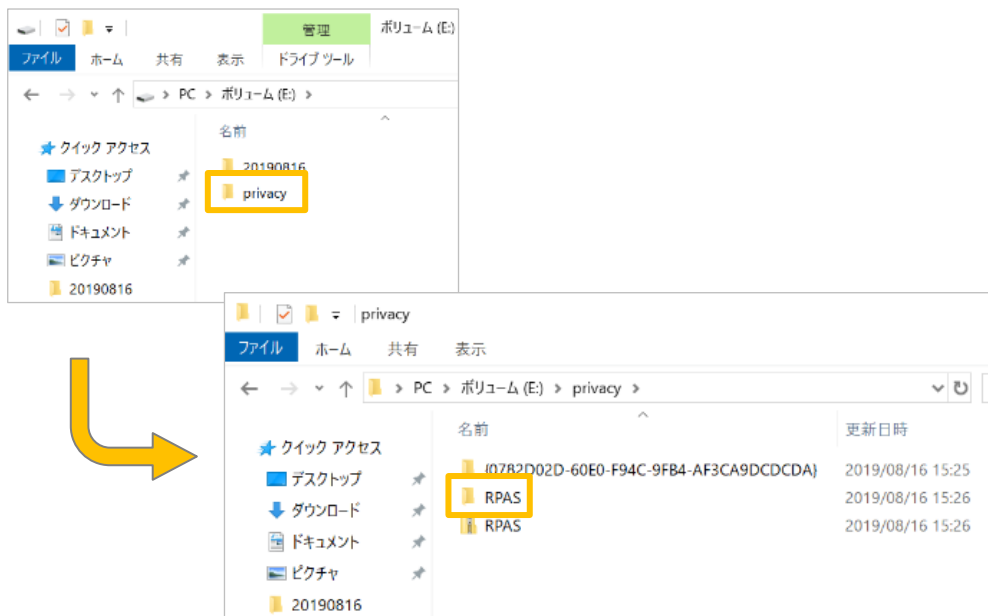
No.	時間区切り	期間	データ容量	パス	作者	進捗	操作	削除
1	08/16/2018 11:56:32~08/16/2018 12:11:37	15分 5秒	1.39GB	/mnt/u/ExternalStorag...	admin	28.86%	一時停止	削除

現ページ: 1/1, 全1

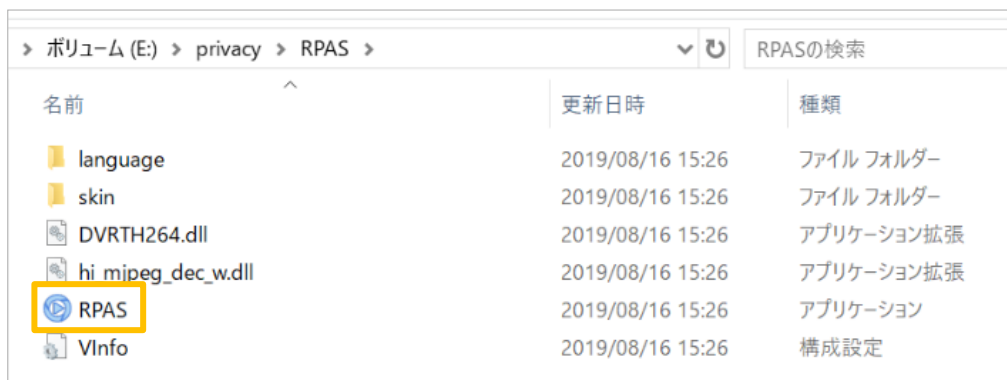
閉じる

■ 個人用モードでバックアップしたファイルの再生手順

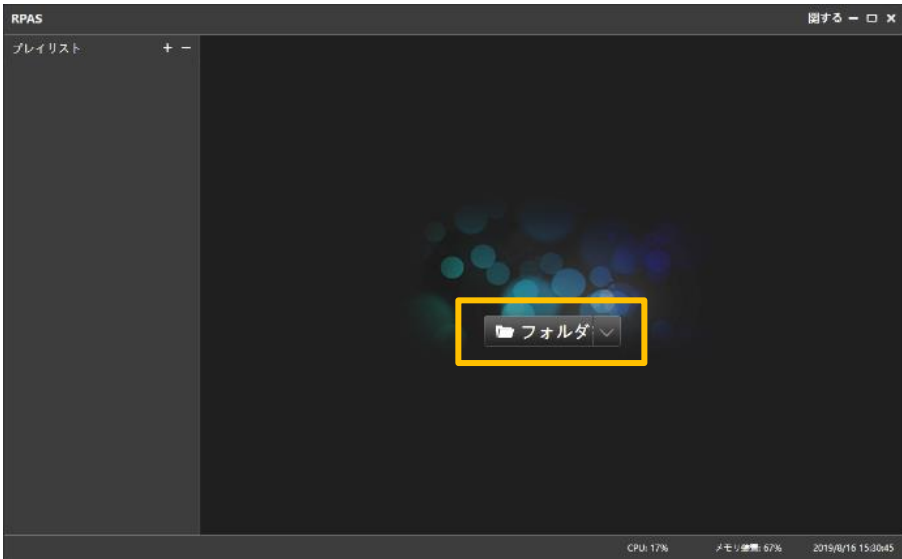
- ① バックアップデータを保存したデバイスを PC に接続し、フォルダーを開きます。
- ② [RPAS] フォルダーを開きます。



- ③ [RPAS] アプリを開きます。

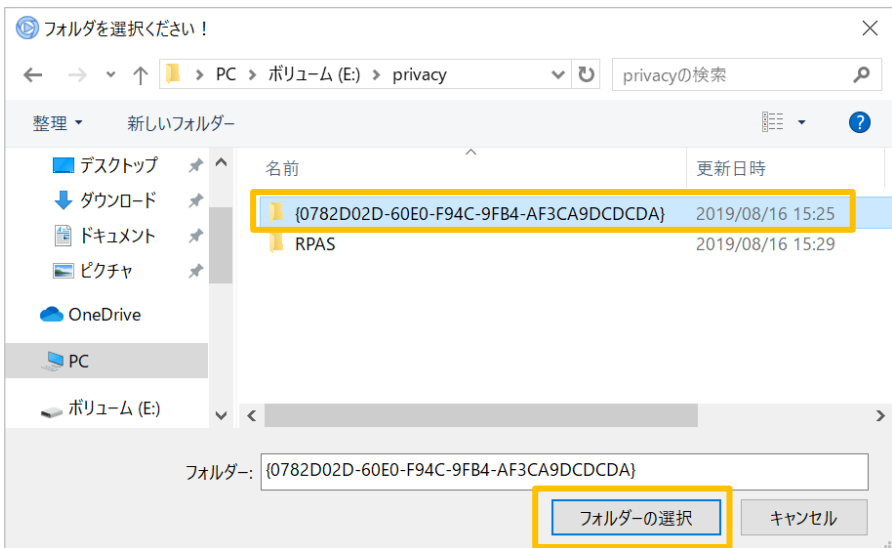


- ④ アプリが起動したら、[フォルダー] ボタンをクリックします。

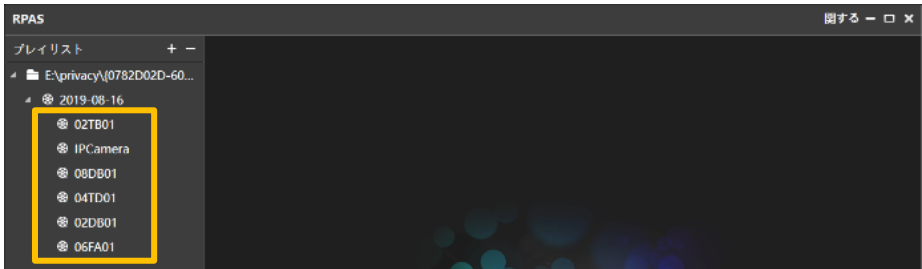


- ⑤ バックアップデータが保存されているフォルダーを開くと、2種類のフォルダーがあります。

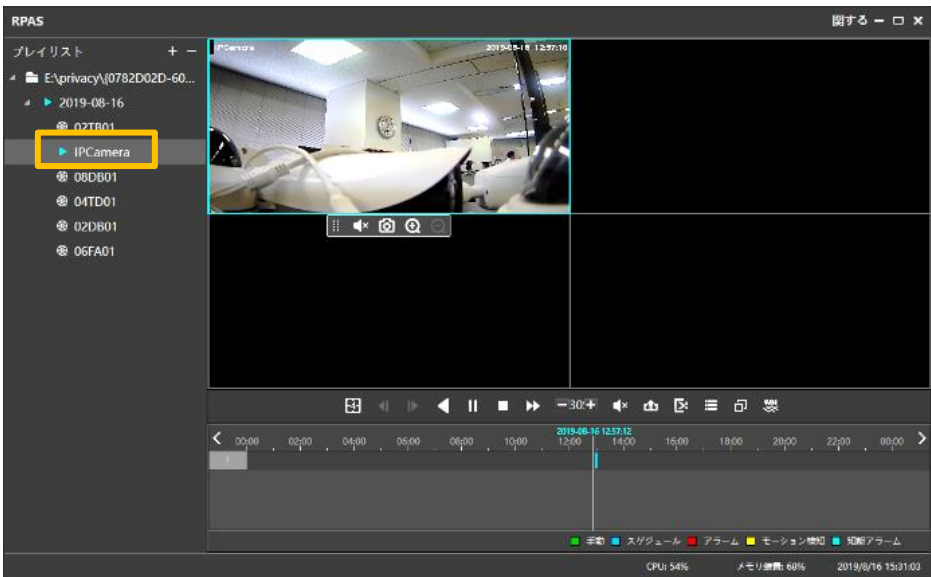
RPAS ではない方のフォルダーを選択し、[フォルダーの選択] をクリックします。



- ⑥ 画面左側にバックアップデータのあるカメラが表示されます。



- ⑦ 視聴したいカメラをダブルクリックするとバックアップデータが再生されます。



▶ ソリッドカメラ ホームページ

<https://www.solidcamera.net>

- ・最新版ソフトウェアのダウンロード
- ・トラブル発生時の解決方法
- ・技術的な不明点

▶ ソリッドカメラ お問い合わせフォーム

<https://www.solidcamera.net/contact/>

困ったときはソリッドカメラで検索！

ソリッドカメラ

検索

よくある質問・FAQ検索のほか、より詳しい取扱説明書をダウンロードいただけます。